

歯科材料 08 歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器 歯科高温鑄造用埋没材 70900020

シンビオン™

**【形状・構造及び原理等】

組成：マグネシア、アルミナセメント
性状：灰色粉末
原理：粉末と水を混ぜる。

チタン鑄造用の耐火模型材

混合時間	手練和 15 秒後、真空攪拌機練和 30 秒
操作時間	30～60 秒
放置時間	2 時間
膨張量	** 0.9～1.4%

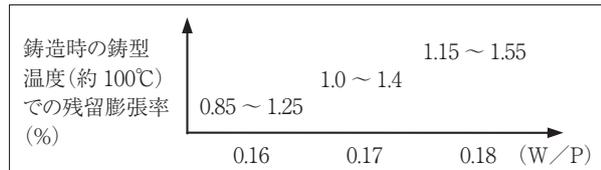
混水比=0.17 粉末：水=180g：31mL

【使用目的又は効果】

無水けい酸、アルミナ、マグネシア、リン酸塩、コロイダルシリカ、エチルシリケート、石こう等を主成分とする鑄造用埋没材である。

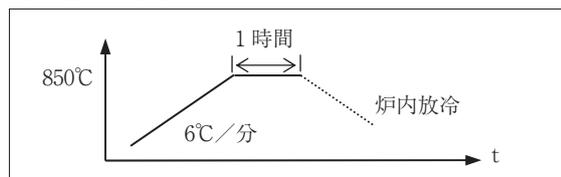
【使用方法等】

- 計量・練和
耐火模型材1袋(180g)と水31mLの割合で約15秒間手早く練和します。その後、真空練和装置にて約30秒間脱泡練和します。
- 混水比による膨張量の調整
混水比(W/P)を変更することにより鑄造収縮補償量を調整できます。



- ・複印象型は必ず歯科複印象用シリコーンを使用し作成してください。
- ・模型口蓋と基底面間の厚みが7～10mmになるように調整してください。

- 注入・硬化
複印象型に練和物を流し込み約2時間放置します。
- 脱型・トリミング
注入約2時間後複印象型から丁寧に耐火模型を取り出し適切なトリミングを行います。
・トリミング方法は、システムマニュアル(金属床編)を参照してください。
- 焼却(酸化膨張)
酸化膨張による鑄造収縮補償を得るため、耐火模型を焼却します。
・トリミング作業を含め、注入2時間後から焼却開始してください。
・焼却スケジュール
室温から850℃ 約2時間20分(昇温速度6℃/分)
850℃係留 1時間
係留後炉内放冷



- 表面処理
焼却後炉内で150℃程度になるまで放冷し、120～150℃のワックスバスに3分以上浸漬してください。
・ワックスバスには必ずピーズワックスを使用してください。
- ワックスアップ
耐火模型は室温まで冷却してからワックスアップしてください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 複印象型は歯科複印象用シリコーンを使用すること。
カンテン等、歯科複印象用シリコーン以外をご使用されると耐火模型材の硬化不良、表面荒れ、適合不良などが起こる。
- 複印象型には注入前に表面活性材(キャストメイト)を塗布すること。
- 使用する練和カップは専用とし、他材との混用を避けること。
- 水温は、23℃前後で使用すること。
- 混水比が適正となるように正確に粉、水を計量すること。
- 練和は1回で行なうこと。
- 注入2時間後から焼却を開始すること。

【使用上の注意】

- 使用注意
①開封後はできるだけ速やかに使用すること。
②他の製品と混用しないこと。
- 重要な基本的注意
①本材を使用する際には、粉塵による人体の影響を避けるため、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用すること。
②本材または練和物は直接素手で触れないこと。付着した場合は流水で洗浄すること。
③本材または練和物は目に入らないように注意すること。万一目に入った場合にはすぐに大量の流水で洗浄し眼科医の診断を受けること。
④本材を加熱する際には局所排気装置、換気扇等を使用して、発生するガスを吸入しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・使いきりを基本とするが余った場合は、密閉できる容器に移し、確実に蓋を閉めて室温で乾燥した場所に保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【使用期限】

本体に記載の使用期限までに使用すること。

[記載の使用期限は、自己認証(当社データ)による。]

記載方法：☐0000-00は

使用期限 0000年00月を示す。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社ニッシン

住所：〒621-0001

京都府亀岡市旭町樋ノ口88

ホームページ：www.nissin-dental.jp

販売元：株式会社アイキャスト

電話番号：0120-228582 (フリーダイヤル)

電話受付時間 月～金(祝日を除く)

午前10:00～12:00 午後1:00～5:00